

◎2016年度 試合結果・報告

●2/11 北区リーグ

【対戦相手】

BB 城北、滝野川紅葉中学校

【テーマ】

中盤がしっかりボールを受ける

【試合内容】

1 試合目は、前半はしっかり声が出ていて良い雰囲気できてきたが、後半は声が少なくあまり雰囲気が良くなかった。だが、しっかりディフェンスが出来ていたためそこは良かった。中盤からサイドへボールが出せたので良い攻撃が出来たと思う。2 試合目は入り方が悪く、開始早々失点してしまった。集中力が欠けてしまっていてミスが出てしまった試合だった。後半からはしっかり修正できて何度もチャンスを作ることができた。

【次戦に向けて】

試合の入り方を良くしたい

チャンスをしっかり決めたい

中盤からの攻撃をもっと増やしたい

【担当】 1年 MF

●2/3 練習試合

【対戦相手】

本郷中・東海大菅生

【テーマ】

声出し・パスの質

プレッシャーのスピード

【試合内容】

冬の練習期間の後の久しぶりの試合だった。失点が多かったが、夏の時よりはあまり押されている感じはなく互角と言っていいほど皆が成長していると思う。

ただ、DFからのパスをカットされそのまま点を決められてしまうことが多かった。

失点した後の切り替えと、自分達から声を出すことを意識し、その場ですぐ修正する。

【次戦に向けて】

次は、パスをもっと正確に出し

パスで相手のリズムを崩す。

【担当】

FW・トップ下



●1/8 常総フェスティバル

【対戦相手】

クレセル・日立・ジュネス・熊取

【テーマ】

声出し・パスの質、スピード

【試合内容】

思うようにパスがうまく繋がるとチャンスを何度も作ることが出来た。相手のマークをしっかり味方に声をかけていれば、ほとんど失点をしなかった。相手に攻められてるときは焦ってなかなかパスがうまく通らなかったが裏にボールを出して陣形を整えれば、うまく対応が出来た。

【次戦に向けて】

次は、どんなに強い相手でも練習してきた成果を最大限に引き出す

【担当】 DF

●1/6 練習試合

【対戦相手】 帝京中 高島三中

【テーマ】 縦パスを前線に納める

【試合内容】 今日はお明け初めての試合でした。なのでパスの息が合わなかったり、プレー中の切り替えが遅かったり、足が止まってしまったりして、これからの課題がたくさん出た試合になりました。しかし、今までより一年生が活躍していて成長が見られた試合でもありました。

【改善点】 ディフェンスラインの声の掛け合い

【担当】 2年 DMF

●12月24日

【対戦相手】 大原中

【テーマ】 ボールを回す。プラスのイメージを作る

【試合内容】 今日の試合は攻められていることがとても多かったが、ディフェンスラインが我慢していたので大量失点することはなかった。オフェンスではみんなボールを回すことができず攻撃のイメージがつかれなかった。サポートの選手も少なく、パスを要求する声がすくなかった。ボールを持っている人が周りを見えていなかった気がした。

【次戦に向けて】 パス回しの安定。ボールを持っても落ち着く。インターセプトを狙える時は狙う。

【担当】 2年サイドバック

●12/23 練習試合

【対戦相手】 明大中野 駿台学園

【テーマ】 横の展開と縦のスピード

【試合内容】 明大中野戦では、攻守の切り替えがよくでき、ボールをうまく回すことができいい試合が出来た。駿台戦では、自分たちのペースをつかむことが出来ずにやられてしまった。少しだらしのない試合をしたので、反省したいと思う。

【改善点】 くさびの精度全体の運動量

【担当】 2年 CB

●12/11 練習試合

【対戦相手】西池袋中 大原中

【テーマ】しっかりボールを回す

【試合内容】今日の試合は一試合目、2点決めることが出来たが、その後ボールを回せず2点取りかえされてしまった。コートの手前まで開けていなかったり、サポートの位置などが悪くてミスが多かった。パスを受けた選手が慌ててパスを出してしまいすぐ相手に取られ、パスが繋がらない場面もあった。途中、ボールを繋いで点を決めてもその後取り返されるシーンが多かった。

【改善点】ボールをつなぐ、全体の運動量

【担当】1年ボランチ

●12月10日 北区リーグ

【対戦相手】浮間中 TFA

【テーマ】緊張感を持って集中して試合に臨む

【試合内容】バックラインでのボール回しはうまくできたが中盤からフォワードまではうまくボールが回らなかった。チャレンジとカバーの関係はしっかりできていたと思う。インターセプトがうまくできる場面があった。

【次戦に向けて】バックラインからのパスで中盤がしっかり顔を出して、フォワードまでパスをつなぐ。バックラインでのボール回しのスピードを上げる。みんなで声を出して盛り上げる。

【担当】一年CB

●12月8日 食生活サポート 野球部合同

【内容】

4年目、8度目となる食生活サポートを行いました。

食生活サポートとは『自らの力で、自分を創りあげする方法』を学ぶ会であり、食生活と運動との関わりや、自分自身の体の変化の比較など、半年に一度専門の方に来ていただき毎回違ったテーマで講習を行っています。

今回のテーマは『飛躍的な成長』でした。最近のチームの様子から現状を知り、それについての課題を見出し、立てた目標に向けて飛躍的に成長するにはどうすべきなのかについて学びました。

その中でも、ただそれについて話を聞くだけでなく、一人一人が発言し、普段は曖昧にしている自分の行動や食生活のことを具体的な言葉にし伝えあうこともこの食生活サポートの一環です。

また、今回野球部と合同で行うのは2回目であり、サッカー部3年にとっては最後の講習でした。

毎回、身長や体重などを記録し前回と比較するのですが、三年前からの記録をみると身長も筋肉量も数値的に高く、大きく成長していました。

部の活動としては、こういった講習で学んだことをパフォーマンスに直結させ、1人1人が成長していくことを目標としています。

今後もこういった機会を設け、目標に向かっていきたいです。

【担当】マネージャー

食生活サポートの様子



●11/23 練習試合

【対戦相手】小松川一中

【テーマ】できなくても、まずはチャレンジしてみる

【試合内容】この試合は、一人一人がチャレンジをしてみるという意識をもってプレーできていたが、同じミスを繰り返してしまう場面が多かった。一部の人が違うポジションをやったりして、どこでパスがもらえるかなどを考えプレーしていた。

【改善点】今日できなかったことを、この冬で練習し、できるようにする

【担当】1年サイドハーフ

●11/12 新人戦 支部大会 第5代表決定戦

【対戦相手】城北中

【テーマ】練習してきたことを出す

【試合内容】前半はみんな少し緊張していて、練習してきたことがあまり出せなかった。0-0で抑えたものの、後半少し自分たちのプレーができたが点を決められてしまいそのまま後半が終わってしまった。

【次戦に向けて】しっかり練習し、試合でもそれを出せるようにする。
チームワークをもっと良くする。

【担当】2年GK

●11/6 新人戦 支部大会トーナメント2回戦

【対戦相手】 立教池袋

【テーマ】 今までやってきたことを出しきる

【試合内容】 獨協戦と比べて、あきらかにボール回しができていなかった。

セカンドボールも拾えず、最後の残り2、3分で1点を決められてしまった。

次の試合からは慌てずに周りを見て、自分から声をかける。また、切り替えを早くして、ボールウォッチャーにならない。

【次戦に向けて】

ボール回しでミスをしな。セカンドボールを拾う。

【担当】 2年 SB

●11/5 新人戦 支部大会トーナメント1回戦目

【対戦相手】 獨協中

【テーマ】

約束事を守る

しっかりパス回しをする

【試合内容】 前半は立ち上がりから練習でやってきた通りにボール回しができてゴール前まで迫ることができた。

しかしシュートまでもっていてもキーパーの正面だったり、枠外になってしまうことが多かった。

しかし攻めてるうちにコーナーキックを得てそこでのセットプレーで点を決められたのでよかった。

後半は相手のファールが多かったが、やることを変えずにやり通すことができたのでよかった。

結果1対0で勝つことができ、次につなげることができた。

【改善点】 一人一人がプレーを欲張らないシュートの本数を多くする

【担当者】 2年 左サイドハーフ

●10/30 練習試合

【対戦相手】 上青木

【テーマ】 顔を上げてパスを回す

【試合内容】 この試合は二試合目だったので前の試合で、できなかったパス回しをテーマにしましたがパスミスが多くなってしまい失点を次々決められてしまいました。結局、最後まで自分たちのサッカーをすることができずに負けてしまいました。

【次戦に向けて】 簡単なパスミスをなくす

【担当】 2年 MF

●10/30 練習試合

【対戦相手】 十条富士見

【テーマ】 落ち着いてプレーする

練習でやったことをだす

【試合内容】

今日の試合は落ち着いてやろうとしていたがミスが多くつ失点してしまった。

そこから逆転したが、最期に視野が狭くなり周りが見えず失点してしまった

【次戦に向けて】

首を降って周りを見る

【担当】 2年 MF

●10/16 Tリーグ

【対戦相手】 府口

【テーマ】 サイドハーフが降りてサイドバックがオーバーラップすることを心がける

【試合内容】 立ち上がり早々点を入れられてしまったが、やることを変えずにできた。しかし自分が1対1の場面で勝負せずパスをだしてしまい点を取ることができなかった。また、自分が仕掛けるところを前線でやらず、中盤の位置で仕掛けてしまいペースを崩してしまった。後半、自分がボールを持ち、相手を何人か抜いて裏にボールを走らせると左サイドの選手にボールが渡り直接シュートを打ち、アシストすることができた。自分が序盤からいつもの調子でやれば大量失点することはなかった。

【改善点】 ディフェンス面での裏のケア、1対1の局面を打開。

【担当者】 3年 MF 兼 FW

●10/15

【対戦相手】 桐ヶ丘

【ボール】 ボールを追わせて自分達のサッカーをやる

【内容】 今回の相手の桐ヶ丘は、予選で1回負けているのでリベンジするチャンスでした。前半は早い時間に自分が得点を決め、自分たちのペースでサッカーでき、ワイドに開くことを怠らなかったので勝つことが出来ました。でも、反省する点は多く見られたのでそこを次は改善していきたいと思います。

【次戦に向けて】 今日の反省を次に活かす

【担当者】 2年 MF

●10月10日新人戦準決勝

【対戦相手】 駿台学園

【テーマ】

サイドにワイドになる

ディフェンスの時のカバー

【試合内容】 前半マークの確認がうまくいってなくていきなり点を取られてしまったがそこから形を取り戻していい時間帯も作ることができた。だがゴールまで行くことはできなかった。

後半ディフェンスのマークの確認をきちんとすることを意識してやったが相手の選手にマークを外されて2点取られてしまった。この試合は3-0で負けてしまったけれど三位決定戦で勝って支部大会を勝ち進み都大会に出たいと思う。

【次戦に向けて】 マークの確認をする

【担当】 二年 DF

●10月9日 Tリーグ

【対戦相手】 杉並 FC

【テーマ】 グラウンドの状態に応じてプレーする

【試合内容】 前半は途中まではラッキーなところもありよく守れていたが、前半終了間際に 1 点取られてしまった。後半は立ち上がりは守れていたが 2 点目、3 点目と後半だけで 3 失点してしまった。

だがこれまでは 2 失点目から諦めてしまってたが何点取られても盛り返そうという気持ちは皆一緒だったと思う。

【改善点】 前に蹴るなら蹴るで慌てずにきちんとしたボールを出す。ボールの取りどころ

【担当者】 3 年 DF

●10月8日 秋季大会 決勝 T1 回戦

【対戦相手】 明桜中

【テーマ】 コートをワイドに使う。ポゼッションサッカーをする

【試合内容】 前半の立ち上がりからコート全体を上手く使いボールを回せていた。そして、左サイドハーフが、ドリブルで相手を抜き先制をすることができた。

後半は、そのままペースを握ることができ 2 点 3 点と、ゴールを決めることができた。その後、ひやりとする場面もあったが失点をする事なく終えた。また、支部出場を決めることができとても嬉しかった。

【改善点】 運動量 サイドチェンジのスピード

【担当者】 2 年 センターバック

●10/2 練習試合

【対戦相手】 桐ヶ丘中、アミーゴ

【テーマ】 しっかりパスをつなぐ

【試合内容】

桐ヶ丘中との試合では上手くパスをまわせず、ラインがどんどん下がってしまい失点してしまいました。しかし、アミーゴとの試合では、しっかりパスをまわしてサイドからの攻撃で 1 点を取ることができました。

また、セットプレーでも得点することができ、得点を重ねていけました。

【改善点】

パスをまわし、ラインを下げ過ぎない

【担当者】

2 年ゴールキーパー

●10月1日 秋季大会

【対戦相手】 順天中

【テーマ】

幅を広くサッカーをする

カバーの意識

【試合内容】

順天中との試合はボールウォッチャーになってしまいマークにつけず失点してしまった。
しかし後半の終盤に MF からのアーリークロスに FW が合わせ追いつくことができた。

【次戦に向けて】

やることを変えないこと

【担当】

2年 SB

●9月22日 Tリーグ

【対戦相手】 練馬中

【テーマ】 パスを繋いで人が動いて空いたスペースにボールを要求する

【試合内容】前半は立ち上がり前からボールが追えていて、何度かゴール前へ迫るシーンがあったけれど、確実に決めようとしてなかなかシュートを打たなかった。

また、ディフェンスではしっかりカバーも声をかけて出来ていたが最後でマークのミスで失点してしまった。

後半は、前半よりパスを繋いでシュートで終わっている場面もあった。

しかし 両サイドハーフが絞ってから開くまでに時間がかかり過ぎて、失点しそうだったときもあった。
結果は負けたものの自分たちが練習してきた形で攻めることができた。

【改善点】 運動量 切り替えの速さ

入れ替わり

【担当者】 2年 左サイドハーフ

●9/19 秋季大会 予選リーグ 2回戦

【対戦相手】 桐ヶ丘

【テーマ】 サイド攻撃

【試合内容】前半立ち上がりにハイボールせれずに相手にボールを渡してしまいそのままゴールまで持って行かれてしまった。

そのせいでまだ時間があったのにもかかわらず、チーム全体が焦ってしまいリズムが崩れてしまった。
なにより、普段練習でやっていることができず、自分たちのサッカーを最初からすることが出来なかった。

後半は自分たちがシュートまでいけるシーンが増えたが決めきることができず、そのまま負けてしまった。

【次戦に向けて】 練習でやってることを試合でもやること

【担当】 2年 MF

●9/18 秋季大会 予選リーグ

【対戦相手】 堀船

【テーマ】 サイドからの攻撃

【試合内容】サイドから攻撃するのがテーマで試合をしましたが、中盤が前に焦ってしまい大量得点ができずあまりいい試合ができませんでした。

【次戦に向けて】

慌てず首を振ってプレーする

【担当】 2年MF

●9月11日 Tリーグ

【対戦相手】 東京八王子

【テーマ】 ラインコントロール チャレンジ&カバー

【試合内容】 テーマとしていたラインコントロールとカバーは意識していたと思います。けどずっと攻めていても決めきるところを決めきれず結果では勝てたがあまりスッキリしない内容でした。

【課題】 1つ1つのチャンスを無駄にしない

【担当】 3年DF

●9/10

【対戦相手】 TFA・成立

【テーマ】 声を出して盛り上げて斜めの動きをする

【試合内容】 最初の成立戦は序盤から自分達のペースでボールをまわせ早いうちに点を取れて良かった。次の TFA 戦は試合の入り方が悪く前半失点してまったが、後半は自分たちのペースが徐々に出来てきて良かった。だが結果は負けてしまったので次は勝てるようにしたい。

【次戦に向けて】 試合の入り方を良くして斜めに動き、最後シュートで終わる

【担当】 2年MF

●9月4日 北区リーグ

【対戦相手】 成立 TFA

【テーマ】 サイドに開く

【試合内容】

TFA 戦では前半、相手が 10 人しかいないにもかかわらず、マークを外してしまったり簡単に抜かれすぎてしまって点をたくさん許してしまった。後半切り替えていこうという気持ちで行ったが、最後まで諦めないということができず、声もなくなり何もできていなかった。

成立戦では大きい FW にあっさりやられてしまい、声が切れてみんな気持ちも切れてしまっていた。何も出来ない 2 戦だった。

よくよく考えるとアップからみんなが集中し切れてなくて声も出ていなかったため、こういう結果になってしまったと思う。

2 週間後の新人戦ではこのようなミスをしないように確実に 1 日を大事にして練習していきたい。

【次戦にむけて】 声を切らさない。メンタルでやられない。

【担当】 2年DF

●8月23日 私学大会

【対戦相手】 東海大菅生

【テーマ】

幅広くサッカーをする

裏を意識する

【試合内容】前半の中間あたりで先制点を許してしまったが気持ちをリセットしてやることを変えずにやった。しかし相手にロングフィードをされ、SB の裏を抜かれ何点が入ってしまった。ディフェンスラインはフィジカル面で負けてしまい、大量に失点をしてしまった。そこで自分のディフェンスラインへの声かけが足りなかったから切り替えられず大量に失点してしまったと思っている。自分の中では最後のトーナメントの公式戦にふさわしくない終わり方をしてしまったと思った。

【改善点】気持ちを切り替えるための声かけ、シュートの意識

【担当】三年FW

●8月21日

【対戦相手】堀船中

【テーマ】声出し、切り替え、首振り

【試合内容】堀船戦は、先制点を取り、2点3点と、立て続けにゴールを決めることができたが、前半の終盤、余裕が出てきたのか、プレスが遅くなり相手にボールを持たれてしまう場面が多くなった。後半は、切り替えてまた、得点できるようになった。

【課題】どんなに得点出来ていても、やること変えない事

【担当】2年DF

●8/19 夏季研修大会

【対戦相手】聖学院中

【テーマ】声を出して盛り上げる

幅をとる

【試合内容】前半はよく声が出ていて、自分達のやりたいことができている前半のうちに2点を取ることができました。

後半に入り、立ち上がりにも声が出て、すぐに点を取ることができましたが、後半の真ん中にだんだん声越来越少なくなっていました。しかし、後半に4点を取ることができました。次は最後まで気を抜かずに声を出し続けていきたいです。

【次戦に向けて】声を出し続ける

【担当者】2年GK

●8月16日

【対戦相手】成城中

【テーマ】コーチングの声かけ、切り替えをはやくする、ビルドアップ。

【試合内容】1ゲーム目は、先制点をとられ、切り替えが出来ず大量に失点をしてしまった。2ゲーム目に1点を入れたが、失点を許してしまった。3ゲーム目は2年主体チームで試合を行い、いい雰囲気ゲームをコントロールし、3点入れ無失点で守り切れた。最後のゲームは3年主体チームで戦い、無失点で勝つことができた。

【改善点】先制点をとられた時の切り替え

【担当】三年FW

●8月15日 練習試合

【対戦相手】十条富士見

【テーマ】ビルドアップ、チームワーク

【試合内容】いつもの試合や練習より盛り上げの声が出ていたと思う。

だがミスが多く点を取られ負けてしまった。

【次戦に向けて】ビルドアップをする

【担当】2年サイドハーフ

●8/8.9.10 磐梯山 夏合宿

【合宿でのテーマ】自分たちの基礎を作る。チームワークを高める。

～1日目～

猪苗代中学校との試合

【テーマ】幅を広げる

【内容】結果的には勝てたがまだまだチームワークがないということを改めて知る試合となった。

～2日目～

【登山トレーニング】

この日は山を走り、辛い時にみんなで助け合うことによってチームワークが深まったと思う。

～3日目～

【座禅体験】

この日はお坊さんに来てもらい、心を落ち着かせ座禅を組んだ。

3日間をチームで過ごして、いいところもあれば良くないところもたくさんあったけれど、それぞれが良くないところを見つめ直し悪いところをいいところに変えるいい合宿になったと思います。

【担当】3年 MF

●8/7 Tリーグ 練習試合

【対戦相手】FC台東 練馬中

【テーマ】

グラウンドをワイドに使う

縦パス、横パスの使い分け

【試合内容】

以前より上手くパスが回り、上手く崩すことができていたが、シュートのコースが悪かったり、慌てて打ってしまっていたこともあり、ゴールに結びつかなかった。

また、ディフェンスではしっかりとプレスできず相手に先制点を取られてしまった。

後半こそ切り替えて挑んだが、勝負どころで決めきれず、立て続けに失点してしまった。

【次戦に向けて】

縦へ抜けるドリブル

シュートコース

【担当】 2年 左サイドハーフ

●8/5

【対戦相手】 BB 城北 霧ヶ丘

【テーマ】 パスで相手をずらしながら中盤にボールをつける

サイドバックを広げさせる

【内容】 この試合は初めてセンターバックの二人を 1 年生にしたのでパスミスが多く出てしまった。この試合のテーマであるサイドバックを広げることもあまりできなかった。そのためか、失点も多かった。次の試合からはこの試合で出た課題を少しずつ直していきたい。

【次戦に向けて】 サイドバックを広げる

【担当】 2年 DF

●8/4 北区リーグ ・ 練習試合

【対戦相手】

明桜 十条富士見 小松川一中

【テーマ】 走り続ける

【試合内容】

明桜との試合で、前半 29 分まではみんなで盛り上げ、集中できていたが、最後の 1 分で集中を切らしてしまい失点してしまった。

後半からは流れも悪く、たくさん点を決められてしまい、質の低い試合になってしまった。

【次戦に向けて】

流れが悪くなった時の切り替え。

最後まで集中し続ける。

【担当】 2年 FW

●8/2

【対戦相手】 桜ヶ丘

【テーマ】 チームワーク

【内容】 今回はチームワークを意識してやりアップから盛り上げて自分達のペースを作ることをやった。試合に関しては前半の序盤、先制点をとり、流れに乗れたので自分達の思い通りに試合が動いて良かった。

【次戦に向けて】 これからもこの雰囲気ですべてに望む

【担当】 2年 MF

●8月1日 北区選手権

【対戦相手】 BB 城北

【テーマ】 ハイボールの処理、セカンド

【試合内容】

前半の 15 分間は、きっちり声も出てハイボールも処理できていたが給水タイムが終わりみんなの集中が

きれた瞬間を突かれて、点を決められてしまった。

そこから声も出ず、人に頼りきっているサッカーになってしまった。

この試合は0-3で負けてしまったがこれから気を引き締めて残りの北区選手権を戦っていきたい。

[次戦に向けて]プラスの声を切らさない

[担当者] 2年DF

●7/30 北区リーグ

[対戦相手] 明桜、成立

[テーマ] 切り替え

[試合内容] 明桜戦は、最初は声もだせて、切り替えも速く相手陣地でボールを回せる時間も多く、攻め込まれる事もあったが守りきれていた。しかし、先制されると下を向いてしまう選手や、切り替えられない選手が多かった。そのため、多く失点してしまい、2-4で負けてしまった。

成立戦は、一試合目を引きずってしまい、前半で4点取られてしまった。しかし、後半は守備に重点を置き、1点に抑える事ができた。が、結果は0-5で負けてしまった。

しかし、攻め込まれる時間が少なくなり、シュートチャンスや、攻める時間が多くなった。

[次戦試合に向けて] 負け癖を直し、勝てる試合を多くする。

また、切り替えを意識して、練習や試合をする。

[担当] 2年MF

●7月30日 1年生大会

【対戦相手】

朝鮮 46 北浦和 B 大宮西 仲本 志真志

【テーマ】

声出し 切り替え

【試合内容】

みんな声が余りでなかったため、誰がせりに行くのか分からなく、ぶつかったり、誰も行かなかったことが何度かあった。この試合では、いつも練習でやっている事が出来なかった。そのため、決めきれるところが決めきれなかった。攻めの時間は多かったと思うが、すぐにボールを失うこともあった。相手のオフエンス陣がボールを持った時にディフェンス陣が一発でボールをとりに行ったため、かわされてシュートされる事があった。

【改善点】

ディフェンスの守り方

競り合い方

【担当】 1年 DF

●7月29日 一年生大会

[対戦相手] 北浦和 A、犢橋、多摩川、南浜D、宮古

[テーマ]

仲間がミスした時の、声のかけ方を意識すること。

試合中、声を止めないこと。

[試合内容]

最初の試合では入り方が悪く、相手に簡単に抜かれてしまっていた。仲間がミスした時の声かけやボールを持っている人へのサポートも少なかった。

また、全体的に周りが見えてなくて、ボールを持っている時仲間に出すタイミングが遅れていた。

だがそのあとの試合では、悪かったところを意識して、みんなで声を出して盛り上げることができた。仲間がボールを持った時も、しっかりサポートに入ることができ、自分がボールを持った時は、周りをしっかり見て仲間に出すことができた。全ての試合に勝ったが、改善したいところはまだまだたくさんある。

[改善点]

アップからしっかりやって、入り方をよくする。

ボールを持ったら周りを見る。

仲間のミスに対しての声かけの言葉を考える。

しっかり自分たちから声を出す。

[担当]1年 MF

●7/27 常総サマーフェスティバル

【対戦相手】ミナト、GEO-X

【テーマ】守備のときのマーク

声を出す

【試合内容】

ミナトとの試合では、サイドから責められ、マークのつき方が悪く、何点もサイド攻撃でやられてしまった。

GEO-Xとの試合では、同じようにサイドからや裏をとられ点を取られてしまった。シュートで終わることはできたので、攻撃の形は良かったと思う。。

また、ディフェンスでクリアしきれず、そのボールをひろわれ、ずっと守備をし続けられてしまった。

【改善点】守備のマーク

しっかりクリアする

【担当者】2年 GK

●7月26日 遠征

【対戦相手】湘南 ミナト

【テーマ】

切り替え、声出し

【試合内容】全試合を総合的に見ると自分たちのペースになるタイミングが遅かったため相手に先制点を取られてしまうことが多かった。

それに相手のオフェンス陣は足が速く裏にボールをだされてしまうと必然的に対応できなくなる。この日の後半には少々改善され攻めの時間もできた。しかし攻めるときに焦ってしまい攻めの時間が短くなってしまった。そのためディフェンス陣への負担が多くなった。

【改善点】攻撃の時間の増やし方

裏に抜けるボールの限定のさせ方

ディフェンスの裏に出てしまった時のカバーのしかた

【担当】 3年 FW

●7/24 Tリーグ

【対戦相手】 大森 FC

【テーマ】 切り替え

【試合内容】 前半は声もだせて、切り替えが早かったが、後半からは声が少なく、切り替えが遅くなったため後半だけで8失点してしまった。自分も後半から声や切り替えが少ないと思った。

【次戦試合に向けて】 ボールが飛んできたらジャンプして体を寄せる。声出しや切り替えを最後まで意識する。

【担当】 3年 FW

●7月23日 北区リーグ

【対戦相手】 明桜中、浮間中

【テーマ】 縦のパスを入れる

【試合内容】 明桜戦、前半は2-1と勝っていたが後半2失点目を許してしまったところから立て続けにさらに2点取られてしまい2-4で負けてしまった。浮間戦は前半に1点を取り、そのまま後半はお互いに点が入らなかった。結果的には勝ったが内容は改善すべき点がたくさんあったと思う。

【改善点】 失点したあとの切り替えをうまくする。自分たちのサッカーをする（相手のペースに飲まれない）

【担当者】 3年 FW

●7月18日 Tリーグ

【対戦相手】 オーレ国立

【試合内容】 前半は声も出ており、相手コートでサッカーができた。フォワードにボールがおさまり、攻撃の形も良かった。しかし、決めるところで決めることができなく1点しか取れなかった。後半は気温が高かったのもあり、ばててしまったため2点決められて逆転されてしまった。

【次戦に向けて】 シンプルにボールをつなぐ

【担当】 2年サイドバック

●7月10日 Tリーグ

【対戦相手】 クレセル

【テーマ】

何度でもやられていいからさいごまでやりきる

パスを出した後の動き出し

【試合内容】

前半は、立ち上がりの声も出ていてチームの雰囲気はとても良かったと思う。

しかし マークのつき方が甘く相手にシュートのチャンスを与えてしまい、失点してしまった。

しかしそこから下を向くことなく切り替えて自分たちのサッカーをして、相手ゴール前まで運び、シュートで終わることもできた。

後半は気持ちを切り替えて攻撃的陣系で責めに入った。それがうまくはまり2点をとることが出来た。結

果は 2-9 と大差では負けたものの攻撃の形は良かったので、今後の練習は守備を徹底的にやっていきたい

【改善点】

守備でのマークのつき方

シュートコース

【担当者】 2年 左サイドハーフ

●6/25 北区リーグ

【対戦相手】

浮間 桜ヶ丘

【試合内容】

浮間戦では立ち上がりすぐに失点してしまい、集中して試合に臨むことができなかったため勝つことができなかった。

桜ヶ丘戦では一試合目の改善を生かし始まってすぐに 2 点取ることができた。

しかし集中が続かず立て続けに失点してしまいこの試合も勝ちきることができなかった。

【次戦に向けて】

アップをしっかりとしてから試合に臨めるようにする

【担当】

2年センターバック

●6月18日夏季大会

【対戦相手】 駿台

【試合内容】

開始 15 分耐え抜くことを目指していたが、開始 14 分頃に点を取られ悪い雰囲気になってしまった。

中体連での最後の試合だったけれどやりきれず負けてしまった。

このような試合をもうしないために頑張りたい。

【次戦に向けて】

決めたことを最後までやりぬく。

【担当】 2年 FW

●6/12 T リーグ

【対戦相手】 クレセル

【試合内容】 今回は次の夏季大会をイメージして、ボールをとったら前に送ることを考えて戦った。だか、相手は技術があり玉際で負けてしまった

【次戦に向けて】 次からは寄せを強くし自分達の長所である攻守の切り替えを早くしたい

【担当】 二年 MF

●6/5

夏季大会 予選リーグ

【対戦相手】 聖学院

【テーマ】攻撃の形

【試合内容】前半、自分たちの思うような試合ができず、コーナーキックのこぼれを押し込まれてしまい、先制されてしまった。

後半は、声を出し切り替えて、一点返すことができた。

【次戦に向けて】周りに流されない

【担当者】2年センターバック

練習試合

【対戦相手】朝鮮 駿台

【テーマ】声を出し前からおう

【試合内容】

朝鮮戦では声が全然出ていなく、みんなが集中しきれていなかったため中途半端な試合になってしまった。後半追い上げ勝つことができたがあまりスッキリしなかった。

駿台戦ではクリアがうまくいかなかくでモヤモヤした。

この試合で僕は、反省点が見つかり課題ができた。

【次戦に向けて】

この反省を活かしトーナメントの駿台戦に挑みたい。

2年サイドバック

●5/29T リーグ

【対戦相手】台東 FC

【テーマ】攻撃の形

【試合内容】前半、前を向いてボールを追い、ボールをキープすることができたので2点を取ることができた。

後半は、声を出しパスを回し続け、なんとか無失点に抑えて2点を取ることができた。

【次戦に向けて】声を出し続ける

【担当者】2年ゴールキーパー

●5/28

【対戦相手】十条富士見

【テーマ】裏に蹴り前線が追う

【試合内容】

開始早々に点を入れることができチームが乗っていたが、クリアミスをして相手に入れられてしまった。その後、前線のシュートの数が少なく自分たちの流れが作れなかった。

【次戦に向けて】

すぐに点を取り相手のコートで戦う。

シュートを打てると思うところから狙っていく。

【担当者】3年MF

●5/14 夏季大会

【対戦相手】滝野川紅葉

【テーマ】攻守の切り替え

【試合内容】前半、最初からチームの雰囲気強く持ち、相手のコートでボールを回すことが出来たため、シュートを決めることができた。

後半は、粘り強く相手によせることができ、声も出し続けていた。

【次戦にむけて】

前線のプレッシャーの強化と得点の精度をあげる。

3年FW

●5/8(日) Tリーグ

【対戦相手】東京八王子

【テーマ】裏への抜け出しと前線からのプレス

【試合内容】前半、テーマであることが徹底出来たと思う。集中は途切れてなかったし、声もそこそこ出していた。

後半も、それを継続することができ、途中だんだん足が止まってきてしまった時もあったが、切り替えが出来て、追加点まで入れることが出来た。

【次戦に向けて】これから、試合が続くので集中力をきらさない。

【担当者】3年MF

●5月7日

【対戦相手】TFA、駿台中

【テーマ】前からのプレッシング

【試合内容】1試合目は前半から前線がプレスをかけていたが失点してしまった。後半からは前半以上のプレスをして皆で声を掛け合いながらプレーすることが出来た。

2試合目もプレスをかけ続けていたが後半になると足が止まっている人もいた。

【次戦に向けて】

最後までやりきるサッカーをする

【担当者】3年FW

●5/4

【対戦相手】赤塚三中

【テーマ】裏への意識、声出し

【試合内容】1試合目の前半はやることをしっかりやれていなくて集中しきれず3点先制されてしまった。

後半は声もでていたし裏へのパスも出来ていたので1点返せたが負けてしまった。

最後の試合は新一年がでて、声はあまり出ていなかったがしっかりやることをやっていた。

【次戦に向けて】

試合の入りだしと裏へのパス

【担当者】2年生 サイドバック

●5/3 Tリーグ

【対戦相手】 杉並 FC

【テーマ】 全力でやりきる

【試合内容】 前半はラスト5分まで0対0で守っていたが、そのラスト5分で気が緩んでしまい、2失点してしまった。ハーフタイムは自分たちで反省点などを話し合い後半に向けての準備ができた。

後半、立ち上がりで失点はあったものの切り替えて、その後失点せずに守備も攻撃も頑張り、やりきることができた。

みんな悔しがっていたがさすがに顔で試合を終えることができた。

【次戦に向けて】 セットプレーの修正

【担当者】 2年ボランチ

●5/1 Tリーグ

【対戦相手】

大森 FC

【試合テーマ】

やりきること

【試合内容】

この日は朝から試合だったせいか前半からチーム全体が集中できてなかったため次々と点を取られてしまった。特にセットプレーからの失点が多かった。だが修正できる点がたくさん見つかる試合になったので次の試合までに直し、生かしていきたい。

【次戦に向けて】

高いボールの処理

セットプレー

【担当】 二年生 DF

●4/29 Tリーグ

【対戦相手】 府ろく

【テーマ】 攻守の切り替え

【試合内容】 今戦はテーマであった攻守の切り替えが遅く、キーパーからのボールに反応がうまくできなかったため、あまりいいムードで試合が出来なかった。

【次戦に向けて】

ボールへの寄せをはやくする

攻守の切り替え、声出し

【担当者】 2年生 FW

●4/17 (日) 練習試合

【対戦相手】

クリアージュ、三室

【試合のテーマ】

立ち上がりから集中

【試合の内容】

今回の相手は立ち上がりからプレッシャーが強かったが自分達のペースで入ることができた。なかなか得点できず、カバーのミスで失点してしまい、後半は集中が途切れて自分達のペースで出来なかった。決定機を逃さないようにしていくのが課題。

【次戦に向けて】

決定機を逃さず、後半は集中を途切らせない。

担当者 二年MF

●4/10 練習試合

十二月田中

[テーマ]

試合への入りだし、裏への意識

[試合内容]

1 試合目前半、きちんとゲームにみんな入りきれず、声も出てなく集中しきれず2点先制された。後半は、みんなきちんとゲームに入り声をきちんと出して自分たちで盛り上げて逆転し、勝つことができた。

残りの試合は新一年生たちが入ってきてみんなきちんと声をかけ合って裏へのボールをたくさんリズムよく出すことができた。

[次戦に向けて]

今回の試合で出来なかった試合の入り方をきちんとする。

[担当者]

2年サイドバック

●4/9 北区リーグ

【対戦相手】 十条富士見中・BB城北

【試合のテーマ】 シンプルな裏へのボール・盛り上げる声

【試合内容】 1試合目の十条富士見中との試合では、前半に2点先制したものの、後半集中がきれたのか寄せが甘くなり、逆転されてしまい負けてしまった。

2試合目は、1試合目の反省を生かし前半からハイプレスで行き、相手陣地でサッカーをすることができた。何回か危ないシーンがあったが、キーパーのセーブでゴールを守り、後半に1点先制し、勝つことができた。

【次戦に向けて】 運動量・集中力【担当者】 2年センターバック

●4/4 北区リーグ

【対戦相手】 成立中・十条富士見中

【試合のテーマ】 スペースにボールを入れる・トラップの精度

【試合内容】 1試合目は、立ち上がりは良くスペースにボールを入れられていて、1点を取ることができました。しかし、1点を取ったことで守備が甘くなり前半のうちに1点返されてしまいました。前半は1-1で後半に入りトラップのミスがあまり目立たなくなり、2点を取ることができました。

2試合目は立ち上がり1点を取り1試合目の反省で守備をしっかりやり前半は1-0で守りきりました。後

半に入り、集中が切れてきたのかトラップの精度が落ちると、決められるところも決められませんでした。しかし、なんとか2点を決め、3-0でかつことができました。

【次戦に向けて】トラップの精度【担当者】2年ゴールキーパー

●3/30

【対戦相手】小松川一中、東海大浦安中

【テーマ】ディフェンスラインは裏を狙って蹴り、攻撃陣はそのボールに対して斜めに入る。

【試合内容】裏にいれることはできたがゴールまで行くのは少なかった。中盤がボールを受けに行きそこからパスやドリブルでゴールまで行くのがほとんどだった。守備の時は縦に突破される以外はほとんど止めていた。ゴールキックなどのボールも跳ね返すことができていた。

次戦に向けて裏へ出されたときにフォローしにくる選手を増やし、攻撃の厚みを増やしたい。そして守備になってもすぐ戻れるように体力をつける必要がある。

【担当】三年MF

●3/29

【対戦相手】久我山中

【試合内容】出しきる

【試合内容】前半は相手のコートで試合することができました。チームの雰囲気がとてもいい状態でした。そのお陰で仲間がシュートしてくれたので盛り上がることができました。

【次の試合の目標】周りを見る

2 試合目

【対戦相手】久留米

【テーマ】盛り上げる

【試合内容】前半からいきなり4失点してしまいチームの雰囲気が落ちていきました。しかし、後半から切り替え1失点でおさえることができました。仲間が積極的にドリブルをしてシュートを決めてくれたので、声が増えたと思います。

【次の試合】自分から声を出す

【担当】3年FW

●3月28日(月)

大原研修大会

【テーマ】

全力でボールを追い、前線へとボールを供給する。

【試合内容】

前半はボールを放り込まれたり、崩されたりで押されていた。後半は1点取られたものの、前半よりは押し返せた。声が出てなくて、返事も少なく、集中がすぐ途切れてしまっていた。

VS 鶴見大学付属

相手は 10 人しかいなくて、若干気を抜いていた人がいたがすぐに切り替えられて、点が入っていった。一試合目の反省をいかしたから、切り替えが少しでも早くなったのだと思う。

【次戦に向けて】

切り替えを早くしたり、集中して声をもっと出したりしなければならないと思いました。

【担当者】3年MF

●3月27日 大原研修大会

【対戦相手】松戸市第6AB、御前崎中学校

【テーマ】裏の意識

【試合内容】今日は2試合しました。1試合目の前半は立ち上がりから相手のペースに飲み込まれてしまった。後半は流れを変えようと裏に意識してプレーしていました。2-1で負けてしまいました。2試合目は前半はいい流れで2点取れたが後半は集中力が切れ2失点してしまいました。2-2で引き分けでした。

【次戦に向けて】チームワークを高める

【担当者】3年FW

●3/21Tリーグ

オーレ国立

【テーマ】裏への抜け出し

前半は声も出ず、自分たちのサッカーができずに失点ばかりしていました。

しかし後半は前半の反省を活かし、

1点ですが得点することができました。

今回は負けましたが次は勝てるような試合をしたいです。

【次戦に向けて】マークの声掛け 裏への飛び出し

【担当者】1年サイドバック